

ニュース

動画

News Up

特集

スペシャルコンテンツ

NEWS WEB EASY

新着

社会

気象・災害

科学・文化

政治

ビジネス

国際

スポーツ

暮らし

地域

外国人材

米中貿易摩擦

株価・為替

ゴーン前会長 逮捕

北朝鮮情勢

「徴用工」判決

北方領土

注目ワード一覧を見る

地域登録でより便利に  
**気象サイトがリニューアル!**  
 あなたの天気・防災

お住まいの地域の避難・災害情報はこちら

気象 データマップ

鉄道運行情報

## 大きな口の巨大サメ「メガマウス」全身骨格

### 標本が完成 千葉

2018年12月6日 18時59分

世界でも発見例の少ない大きな口が特徴の巨大なサメ「メガマウス」の全身骨格標本が完成し、千葉県鴨川市の水族館で6日報道機関向けに公開されました。

このメガマウスは、去年5月、千葉県館山市の定置網にかかり、死んだあと鴨川市の水族館「鴨川シーワールド」が引き取っていました。

メガマウスの捕獲記録は国内では23例しかなく、水族館では今後の調査研究に役立つため、研究者などの協力を得て全身骨格標本を作り、6日報道機関向けに公開しました。

全身骨格標本は骨を組み合わせて体長5メートル40センチの巨大な姿を再現しています。

水族館によりますと、メガマウスの骨は水分を含んだ軟骨でできているため、全身骨格標本を作るのは難しいとされていましたが、水分をアルコールに置き換える技術を使い、世界で初めて製作に成功したということです。

標本作りに協力した北海道大学の仲谷一宏名誉教授は「エサを食べている姿を再現した骨格標本にしました。

巨大な姿を見て生態を学んでほしい」と話しています。

全身骨格標本は7日から「鴨川シーワールド」で常設展示されます。

### ソーシャルランキング

この2時間のツイートが多い記事です



1

チケットの不正転売禁止法が成立



2

“北方領土は大戦の結果 ロシア領になった”日本に容認要求



3

戦傷兵から摘出の銃弾や砲弾の破片大量に発見



4

中国の日本向け旅行予約サイト 約400件の架空受付



5

警察無線が ネット上で公開 電波法違反疑いも

もっと見る

アクセスランキング